INFORMATION FILTERING DEVICE

Publication number: JP8249307

Publication date: 199

1996-09-27

Inventor:
Applicant:

KANDA YOJI FUJITSU LTD

Classification:

- international:

G06F13/00; B65G61/00; G06F17/00; G06F17/30; G06F19/00; G06Q10/00; G06F13/00; B65G61/00; G06F17/00; G06F17/30; G06F19/00; G06Q10/00;

(IPC1-7): G06F17/00

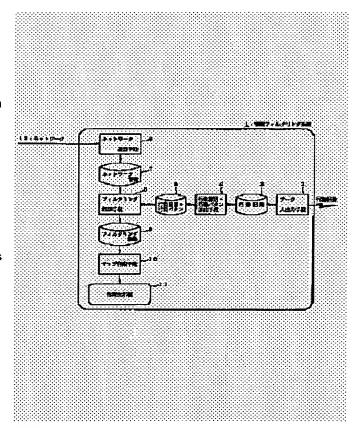
- european:

Application number: JP19950050190 19950309 Priority number(s): JP19950050190 19950309

Report a data error here

Abstract of JP8249307

PURPOSE: To select an information service which is adequate for a user and offer it by extracting network information which matches or partially match with action range or action pattern from network information. CONSTITUTION: The information filtering device 1 consists of action records 3, an action range and action pattern extracting means 4, an action range and an action pattern 5, network information 7, a filtering process means 8, a filtering result 9, a map generating means 10, an information display board 11, a network 12, etc. The action range and action pattern extracting means 4 extracts the action range and action pattern (statistics) 5 by totalizing the past action records 3 of the user, the filtering process means 8 extracts information which matches or partially matches with the action range and action pattern (statistics) 5 by collation from the network information 7 inputted from a network 12, and a map generating means 10 distinctively displays information on a map on the information display board 11 according to the extracted information.



BEST AVAILABLE COPY

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-249307

(43)Date of publication of application: 27.09.1996

(51)Int.Cl.

G06F 17/00

(21)Application number: 07-050190

(71)Applicant:

FUJITSU LTD

(22)Date of filing: 09.03.1995 (72)Inventor:

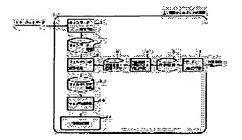
KANDA YOJI

(54) INFORMATION FILTERING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To select an information service which is adequate for a user and offer it by extracting network information which matches or partially match with action range or action pattern from network information.

CONSTITUTION: The information filtering device 1 consists of action records 3, an action range and action pattern extracting means 4, an action range and an action pattern 5, network information 7, a filtering process means 8, a filtering result 9, a map generating means 10, an information display board 11, a network 12, etc. The action range and action pattern extracting means 4 extracts the action range and action pattern (statistics) 5 by totalizing the past action records 3 of the user, the filtering process means 8 extracts information which matches or partially matches with the action range and action pattern (statistics) 5 by collation from the network information 7 inputted from a network 12, and a map generating means 10 distinctively displays information on a map on the information display board 11 according to the extracted information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.02.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

25.10.2005

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-249307

(43)公開日 平成8年(1996)9月27日

(51) Int.Cl.8

G06F 17/00

識別記号

庁内整理番号 9168-5L

FΙ

G06F 15/20

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 9 頁)

(21)出願番号

特願平7-50190

(22)出願日

平成7年(1995)3月9日

(71)出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番

(72)発明者 神田 陽治

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社内

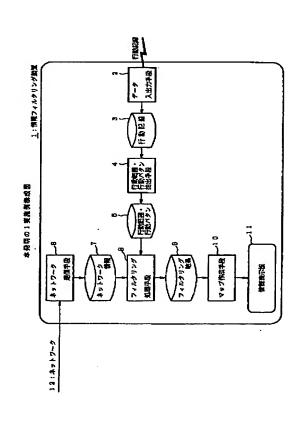
(74)代理人 弁理士 岡田 守弘

(54) 【発明の名称】 情報フィルタリング装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は、ネットワーク上を流れる情報から 行動記録をもとにフィルタリングして抽出・表示する情 報フィルタリング装置に関し、利用者の過去の行動記録 や最近の行動記録や行動予定などをもとに情報フィルタ リングを行い、利用者が個別に要望する情報を選択的に 抽出して提供することを目的とする。

【構成】 利用者の過去の行動記録を集計して抽出ある いは予め抽出した行動範囲・行動パタンと、ネットワー クに流れている情報のうち、行動範囲・行動パタンと照 合して一致および一部一致する情報を抽出するフィルタ リング処理手段と、抽出された情報をもとに地図上に区 別して表示する手段とを備えるように構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】利用者の過去の行動記録を集計して抽出あ るいは予め抽出した行動範囲・行動パタンと、

1

ネットワークに流れている情報のうち、上記行動範囲・ 行動パタンと照合して一致および一部一致する情報を抽 出するフィルタリング処理手段と、

抽出された情報をもとに地図上に区別して表示する手段 とを備えたことを特徴とする情報フィルタリング装置。

【請求項2】利用者の最近の所定期間内の行動記録を集 計して抽出あるいは予め抽出した行動範囲・行動パタン 10

ネットワークに流れている情報のうち、上記行動範囲・ 行動パタンと照合して一致および一部一致する情報を抽 出するフィルタリング処理手段と、

抽出された情報をもとに地図上に区別して表示する手段 とを備えたことを特徴とする情報フィルタリング装置。

【請求項3】利用者のスケジュールから抽出あるいは予 め抽出した行動範囲・行動パタンと、

ネットワークに流れている情報のうち、上記行動範囲・ 行動パタンと照合して一致および一部一致する情報を抽 出するフィルタリング処理手段と、

抽出された情報をもとに地図上に区別して表示する手段 とを備えたことを特徴とする情報フィルタリング装置。

【請求項4】利用者の過去の行動記録を集計して抽出あ るいは予め抽出した行動範囲・行動パタンと、

利用者の最近の所定期間内の行動記録を集計して抽出あ るいは予め抽出した行動範囲・行動パタンと、

利用者のスケジュールから抽出あるいは予め抽出した行 動範囲・行動パタンと、

ネットワークに流れている情報のうち、上記いずれか2 つあるいは3つの行動範囲・行動パタンとそれぞれ照合 して一致および一部一致する情報をそれぞれ抽出するフ ィルタリング処理手段と、

これら抽出された情報をもとに地図上にそれぞれ区別し て表示する手段とを備えたことを特徴とする情報フィル タリング装置。

【請求項5】利用者の現在位置を検出する手段と、 ネットワークに流れている情報のうち、上記請求項1か ら請求項4のいずれかによって抽出された情報を、検出 された現在位置を中心とした所定範囲内の地図上にそれ ぞれ区別して表示する手段とを備えたことを特徴とする 情報フィルタリング装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、ネットワーク上を流れ る情報から行動記録をもとにフィルタリングして抽出・ 表示する情報フィルタリング装置に関するものである。

【0002】情報ネットワーク技術の進展に伴い、情報 ネットワーク経由で供給される情報をもとにしたネット ワーク情報サービスの利用が一般的になっていくと期待 50 去、最近、予定の行動範囲・行動パタンである。ネット

される。ネットワーク上を24時間流れてくる情報サー ビスから利用者が興味を持つであろう情報サービスを推 測して選択し、常時表示し、いつでも利用可能となるよ うな情報フィルタリング型のシステムが登場することが 予想され、期待されている。この際、多量に流れてくる 情報中から利用者にとって求める情報を選択する情報フ ィルタリング型の情報サービス装置の実現が望まれてい る。

[0003]

【従来の技術】従来の情報サービスは、通信販売(テレ ビショッピング)や映画鑑賞(ビデオオンデマンド)な ど、利用要求があってから利用を開始するような情報検 索型のものである。

【0004】また、地理情報を情報フィルタリングの検 索手段として利用する例として、利用者の現在位置から 利用者が必要とする地理情報を含む情報サービスを選択 する装置がある。自動車にGPSを積み、現在走ってい る付近の地図を運転者に提示するカーナビゲーション や、更に現在位置やこれから走っていく先の交通情報を 20 提供することも行われようとしている。

【0005】また、人にGPSを持たせて、街を歩く際 のガイドを提供しようとする試みもある。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の情報提 供は、前者の利用者からの利用要求があって所望の情報 を検索して提供したり、後者の現在の位置をもとに地理 情報や現在の位置における店などのガイドを提供したり することであって、24時間流れてくる情報から利用者 の望む情報を抽出し得ないという問題があった。

【0007】本発明は、これらの問題を解決するため、 利用者の過去の行動記録や最近の行動記録や行動予定な どをもとに情報フィルタリングを行い、利用者が個別に 要望する情報を選択的に抽出して提供することを目的と している。

[0008]

するものである。

【課題を解決するための手段】図1を参照して課題を解 決するための手段を説明する。図1において、情報フィ ルタリング装置1は、ネットワーク12上に流れている ネットワーク情報をフィルタリングして利用者が望む情 40 報を抽出するものであって、行動記録3、行動範囲・行 動パタン抽出手段4、行動範囲・行動パタン5、ネット ワーク情報7、フィルタリング処理手段8、フィルタリ ング結果9、マップ作成手段10、情報表示板11、お よびネットワーク12などから構成されるものである。 【0009】行動記録3は、利用者の過去、最近あるい は予定の行動記録である。行動範囲・行動パタン抽出手 段4は、行動記録3から行動範囲・行動パタン5を抽出

【0010】行動範囲・行動パタン5は、利用者の過

30

3

ワーク情報7は、ネットワーク12上に流れている情報 を取り込んだものである。

【0011】フィルタリング処理手段8は、ネットワーク情報7から、行動範囲・行動パタン5に一致あるいは一部一致するものを抽出し、フィルタリング結果9を得るものである。

【0012】マップ作成手段10は、地図上に抽出したフィルタリング結果9を反映するマップを作成するものである。情報表示板11は、地図および当該地図上にフィルタリング結果9を表示するものである。

【0013】ネットワーク12は、情報が流れるネットワークである。

[0014]

【作用】本発明は、図1に示すように、行動範囲・行動パタン抽出手段4が利用者の過去の行動記録3を集計して行動範囲・行動パタン(統計)5を抽出し、フィルタリング処理手段8がネットワーク12から取り込んだネットワーク情報7のうち、行動範囲・行動パタン(統計)5と照合して一致および一部一致する情報を抽出し、マップ作成手段10が抽出された情報をもとに情報20表示板11の地図上に区別して表示するようにしている。

【0015】また、行動範囲・行動パタン抽出手段4が利用者の最近の所定期間内の行動記録3を集計して行動範囲・行動パタン(予測)5を抽出し、フィルタリング処理手段8がネットワーク12から取り込んだネットワーク情報7のうち、行動範囲・行動パタン(予測)5と照合して一致および一部一致する情報を抽出し、マップ作成手段10が抽出された情報をもとに情報表示板11の地図上に区別して表示するようにしている。

【0016】また、行動範囲・行動パタン抽出手段4が利用者の予定表の行動記録3を集計して行動範囲・行動パタン(予定)5を抽出し、フィルタリング処理手段8がネットワーク12から取り込んだネットワーク情報7のうち、行動範囲・行動パタン(予定)5と照合して一致および一部一致する情報を抽出し、マップ作成手段10が抽出された情報をもとに情報表示板11の地図上に区別して表示するようにしている。

【0017】また、利用者の現在位置を検出し、フィルタリング処理手段8がネットワーク12上に流れている 40情報のうち、行動範囲・行動パタン(統計、予測、予定)とそれぞれ照合して一致および一部一致する情報をそれぞれ抽出し、マップ作成手段10が現在の位置を中心とした情報表示板11の地図上に抽出されたそれぞれの情報をそれぞれ区別して表示するようにしている。

【0018】従って、利用者の過去の行動記録や最近の 行動記録や行動予定などをもとに情報フィルタリングを 行うことにより、利用者が個別に要望する情報を、ネッ トワーク12に流れている情報中から選択的に抽出して 表示などすることが可能となる。 [0019]

取り込むものである。

【実施例】次に、図1から図11を用いて本発明の実施 例の構成および動作を順次詳細に説明する。

【0020】図1は、本発明の1実施例構成図を示す。図1において、情報フィルタリング装置1は、ネットワークに流れているネットワーク情報をフィルタリングして利用者が望む情報を抽出し情報表示板11に表示などするものであって、データ入出力手段2、行動記録3、行動範囲・行動パタン抽出手段4、行動範囲・行動パタンち、ネットワーク通信手段6、ネットワーク情報7、フィルタリング処理手段8、フィルタリング結果9、マップ作成手段10、および情報表示板11などから構成されるものである。

【0021】データ入出力手段2は、外部から利用者の 行動記録を取り込んだりなどするものである。行動記録 3は、データ入出力手段2によって取り込んだ利用者の 過去、最近あるいは予定の行動記録である。

【0022】行動範囲・行動パタン抽出手段4は、行動記録3を解析して行動範囲・行動パタン5を抽出するものである。行動範囲・行動パタン5は、利用者の抽出された過去、最近、予定の行動範囲・行動パタンである。【0023】ネットワーク通信手段6は、ネットワークとの間でデータの授受を行なうものであって、ここでは、ネットワーク12に流れているネットワーク情報を

【0024】ネットワーク情報7は、ネットワークに流れている情報を取り込んだものである。フィルタリング処理手段8は、ネットワーク情報7から、行動範囲・行動パタン5に一致するものを抽出し、フィルタリング結果9を得るものである。

【0025】マップ作成手段10は、抽出したフィルタリング結果9を地図上に反映するマップを作成するものである。情報表示板11は、地図上のフィルタリング結果9を表示するものである。

【0026】次に、図2のフローチャートに示す順序に 従い、図1の構成の動作を詳細に説明する。図2におい て、S1は、利用者の行動記録を収集する。これは、利 用者の例えば地理的な行動記録として、後述する図4に 示すように、日時、(年月日、時間)に対応づけて場所 (ナビゲーションシステムで測定した経度、緯度)の行 動記録を収集する。

【0027】S2は、利用者の行動記録を解析して、行動範囲・行動パタン(統計)を抽出する。これは、S1で収集した利用者の過去の全ての行動記録をもとに、統計処理した行動範囲・行動パタン(統計)として、例えば後述する図5に示すように抽出する。ここで、行動範囲・行動パタン(統計)は、利用者の過去の全ての行動記録の平均として、図5に示す

・P氏 M通りA商店 土曜日(60%)

50 のように抽出する。これは、P氏は、過去の行動記録に

5

よれば、M通りA商店を土曜日に60%の確率で立ち寄るという行動範囲・行動パタン(統計)を抽出する。

【0028】S3は、利用者の行動記録を解析して、行動範囲・行動パタン(予測)を抽出する。これは、S1で収集した利用者の最近の短い期間の行動記録をもとに、処理した行動範囲・行動パタン(予測)として、例えば後述する図6に示すように抽出する。ここで、行動範囲・行動パタン(予測)は、利用者の最近の短い期間の行動記録の平均として、図6に示す

・P氏 N通りC商店 2月19日(80%) のように抽出する。これは、P氏は、最近の短い期間の行動記録によれば、N通りC商店に2月19日に80% の確率で立ち寄るという行動範囲・行動パタン(予測)を抽出する。

【0029】S4は、利用者の行動記録を解析して、行動範囲・行動パタン(予定)を抽出する。これは、S1で収集した利用者の行動記録(例えばスケジュール予定)をもとに、統計処理した行動範囲・行動パタン(予定)として、例えば後述する図7に示すように抽出する。ここで、行動範囲・行動パタン(予定)は、利用者 20のスケージュル予定から算出し、図7に示す

・P氏 N通り C商店 2月17日に予定 のように抽出する。これは、P氏は、スケジュール予定 という行動記録によれば、N通り C商店に2月17日に 高い確率で立ち寄るという行動範囲・行動パタン(予 定)を抽出する。

【0030】S5は、ネットワーク情報を収集する。これは、図1のネットワーク通信手段6がネットワーク12上に流れているネットワーク情報7をディスク装置などに収集する。

【0031】S6は、調べていないネットワーク情報が 残っているか判別する。YESの場合には、S7以降の フィルタリング処理を行なう。NOの場合には、S5に 戻り、ネットワーク情報の収集を行なう。

【0032】S7は、ネットワーク情報から、次に1レコードを取り出す。例えば後述する図3のネットワーク情報例の上段から1レコードを順次取り出す。S8は、取り出したレコードは、現在を起点とした所定の期間内で有効か判別する。これは、現在の日時を起点として、所定期間内で有効なレコードか判別する。YESの場合40には、S9に進む。NOの場合には、S6に戻る。

【0033】S9は、行動範囲・行動パタン(統計)と 照合する。これは、ネットワーク情報7から取り出した 1レコードのネットワーク情報について、S2で抽出し た利用者の行動範囲・行動パタン(統計)と照合を行 う。

【0034】S10は、S9の照合によって、取り出したレコードとある程度以上一致する行動範囲・行動パタン(統計)があったか判別する。ここで、ある程度以上一致するとは、

・場所が距離的に近い。例えば同じ通り、商店街にあるかによって判別する。

【0035】・日時が時間的に近い。例えば同じ時間帯にあることによって判別する。

・買物品目が種類的に近い。例えば食料品、医薬品、スポーツ用品のように分類したときにその分類あるいは類似する分類に含まれるかによって判別する。

【0036】・利用者の関係が近い。例えば兄弟、家族などに該当するかによって判別する。

このS10のYESの場合には、ある程度以上一致、例えば部分的に一致する行動範囲・行動パタン(統計)があったと判明したので、S15で取り出したレコードを蓄積し、S16で取り出してレコードを、地図上に区別して表示(行動範囲・行動パタン(統計)と一致した目の色で地図上に表示)し、S11に進む。一方、S10のNOの場合には、行動範囲・行動パタン(統計)とある程度以上一致しないと判明したので、S11に進む。【0037】S11は、行動範囲・行動パタン(予測)と照合する。これは、ネットワーク情報7から取り出した1レコードのネットワーク情報について、S3で抽出した利用者の行動範囲・行動パタン(予測)と照合を行う。

【0038】S12は、S11の照合によって、取り出したレコードとある程度以上一致する行動範囲・行動パタン(予測)があったか判別する。YESの場合には、ある程度以上一致、例えば部分的に一致する行動範囲・行動パタン(予測)があったと判明したので、S17で取り出したレコードを蓄積し、S18で取り出してレコードを、地図上に区別して表示(行動範囲・行動パタン(予測)と一致した旨の色で地図上に表示)し、S13に進む。一方、S12のNOの場合には、行動範囲・行動パタン(予測)とある程度以上一致しないと判明したので、S13に進む。

【0039】S13は、行動範囲・行動パタン(予定) と照合する。これは、ネットワーク情報7から取り出し た1レコードのネットワーク情報について、S4で抽出 した利用者の行動範囲・行動パタン(予定)と照合を行 う。

【0040】S14は、S13の照合によって、取り出したレコードとある程度以上一致する行動範囲・行動パタン(予定)があったか判別する。YESの場合には、ある程度以上一致、例えば部分的に一致する行動範囲・行動パタン(予定)があったと判明したので、S19で取り出したレコードを蓄積し、S20で取り出してレコードを、地図上に区別して表示(行動範囲・行動パタン(予定)と一致した旨の色で地図上に表示)し、S6に戻る。一方、S14のNOの場合には、行動範囲・行動パタン(予定)とある程度以上一致しないと判明したので、S6に戻る。

0 【0041】以上によって、利用者の行動記録を解析し

て行動範囲・行動パタン(統計)、行動範囲・行動パタ ン (予測) 、および行動範囲・行動パタン (予定) を抽 出し、ネットワーク12上を流れるネットワーク情報に ついて、これらと照合してある程度以上一致するとき に、地図上にそれぞれ区別して記号で表示したり、地図 上の場所と対応づけて文字列で当該ネットワーク情報を 表示する。これらにより、ネットワーク12上を流れる ネットワーク情報7から利用者が望む情報をフィルタリ*

場所

*ングして地図上およびその情報を選択的に抽出して表示 することが可能となる。

【0042】図3は、本発明のネットワーク情報例を示 す。これは、図1のネットワーク通信手段6が、ネット ワーク12上を流れるネットワーク情報を取り込んだ例 であって、ここで、図示のような、場所、日時、内容の 例である。

[0043]

日時

A商店 M通りX番地 2月11日から2月19日 商品1=X円、

まで有効

商品2=Y円など

図4は、本発明の利用者の行動記録例を示す。これは、 日時、氏名、(時刻、緯度、経度)の形式の行動記録の 例であって、各利用者にナビゲーション装置を携帯させ て自動的に収集したものであり、図示の下記のように収 集する。

【0044】日時:2月11日(土)

氏名:P氏

時刻、経度、緯度:時刻T1、緯度X1、経度Y1 時刻T2、緯度X2、経度Y2

行動記録の"緯度X1、経度Y1"などは、CD-RO Mなどに予め登録しておいた地図情報(ナビゲーション システムが持っている地図情報)をもとに、"A商店、 M通りX番地"などに変換できる。図5、図6、図7の 行動範囲・行動パタンの抽出では、この変換が利用され

【0045】図5は、本発明の行動範囲・行動パタン (統計) 例を示す。これは、図4の利用者の行動記録の 過去の長い期間(例えば全部)を統計的に処理(例えば 30 平均)したものであり、頻繁に訪れている商店に関する ネットワーク情報を選ぶためのものであって、例えば図 示の下記のように抽出したものである。

[0046]

日時 (訪れる確率) 氏名 場所

P氏 M通りA商店 土曜日(60%)

Q氏 N通りC商店 日曜日(02%)

土曜日(30%) Q氏 M通りA商店

図6は、本発明の行動範囲・行動パタン(予測)例を示 の短い期間の利用者の行動を統計処理して予測したもの であり、ごく最近利用した商店に関するネットワーク情 報を優先して選びだすためのものであって、例えば図示 の下記のように、氏名、場所の他に利用が予測さる日時 (曜日) とその訪れる確率を抽出したものである。

[0047]

氏名 場所 日時(訪れる確率)

P氏 N通りC商店 2月19日 (80%)

Q氏 M通りB商店 2月19日 (30%)

す。これは、利用者のスケジュール予定から利用者の行 動を統計処理して予定したものであり、利用者が訪れる 予定の商店に関するネットワーク情報を選びだすための

ものであって、例えば図示の下記のように、氏名、場所 の他に予定日時を抽出したものである。

内容

[0048]

氏名 場所 日時(訪れる予定)

P氏 N通りC商店 2月17日に予定

Q氏 M通りA商店 2月19日に予定 20

図8は、本発明の動作説明図(その1)を示す。これ は、ネットワーク12上に24時間流れる情報をネット ワーク通信手段6がネットワーク情報7として収集する 様子を示す。収集するネットワーク情報7としては、図 示のように、通常、

- 公共データ
- ・交通データ
- ・気象情報
- ・店舗データ

・その他

がある。これらネットワーク12から収集したネットワ ーク情報7は、既述した図2のフローチャートに従っ て、利用者の行動記録から抽出した行動範囲・行動パタ ン(統計)、行動範囲・行動パタン(予測)、および行 動範囲・行動パタン(予定)と照合してある程度以上一 致するときに当該利用者の望む情報として抽出し、情報 表示板11上に表示して利用者に知らせるようにしてい

【0049】図9は、本発明の動作説明図(その2)を す。これは、図4の利用者の行動記録のうちから、最近 40 示す。これは、利用者がGPS付携帯情報端末を持ち歩 き、当該GPS付携帯情報端末から無線でデータ入出力 手段2が自動的に行動記録3として収集している様子を 示す。また、無線でデータ入出力手段2が自動収集する 替わりに、GPS付携帯情報端末が移動記録(行動記 録)を記憶しておき、後にまとめてデータ入出力手段2 に接続して収集するようにしてもよい。

【0050】図10は、本発明の動作説明図(その3) を示す。これは、行動範囲・行動パタン(統計、予測、 予定)とある程度以上一致したネットワーク結果(フィ 図7は、本発明の行動範囲・行動パタン(予定)例を示 50 ルタリングされたネットワーク情報)をマップ作成手段

10が地図上に区別できるように記号などで表示する様 子を示す。

【0051】図11は、本発明の動作説明フローチャートを示す。図11において、S21は、利用者の現在位置を検出する。これは、利用者が持参するGPS付携帯情報端末によって、現在位置(緯度、経度)を検出する。

【0052】S22は、作成した地図から、利用者の現在位置を含む所定の範囲を抽出する。これは、S21で検出した現在位置(例えばナビゲーションシステムで検 10出した現在位置(緯度、経度))を中心にCD-ROMなどから所定範囲の地図情報を抽出する。

【0053】S23は、抽出した地図の範囲を、利用者に表示する。これは、例えば既述した図10に示すように、中央の若干右に利用者が歩く姿の記号を現在位置とし、当該現在位置から予め設定した図示範囲の主な建物、信号機、レストラン、学校、飛行場などを表示する。更に、既述した利用者の行動範囲・行動パタン(統計、予測、予定)とネットワーク12から無線で取り込んだ情報のうち、ある程度以上一致するネットワーク情報)を、この地図上に重ねて区別して表示し、利用者が望むと予想されるフィルタリングした後のネットワーク情報を自動表示することが可能となる。

[0054]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、利用者の過去の行動記録や最近の行動記録や行動予定などから抽出した行動範囲・行動パタン(統計、予測、予定)とネットワーク12上に流れている情報とを照合してある程度以上一致するフィルタリング後のネットワー 30ク情報を抽出して地図上に区別して表示などする構成を採用しているため、利用者が個別に要望する情報を、ネットワーク12に流れている情報中から選択的に抽出し*

* て情報表示板11などに表示したり、文字情報として表示したりすることができる。これらにより、時間や状況や場所に応じて変わる利用者のニーズを推測してより適切な情報サービスを選び出して提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の1実施例構成図である。
- 【図2】本発明の動作説明フローチャートである。
- 【図3】本発明のネットワーク情報例である。
- 【図4】本発明の利用者の行動記録例である。
- 【図5】本発明の行動範囲・行動パタン(統計)例である
- 【図 6 】本発明の行動範囲・行動パタン(予測)例である。
- 【図7】本発明の行動範囲・行動パタン(予定)例である
- 【図8】本発明の動作説明図(その1)である。
- 【図9】本発明の動作説明図(その2)である。
- 【図10】本発明の動作説明図(その3)である。
- 【図11】本発明の動作説明フローチャートである。 【符号の説明】
- 1:情報フィルタリング装置
- 2:データ入出力手段
- 3:行動記録
- 4:行動範囲・行動パタン抽出手段
- 5:行動範囲・行動パタン
- 6:ネットワーク通信手段
- 7:ネットワーク情報
- 8:フィルタリング処理手段
- 0 9:フィルリング結果
 - 10:マップ作成手段
 - 11:情報表示板
 - 12:ネットワーク

【図3】

本発明のネットワーク情報例

ABE	M通りX登地	2月11日から2月19日 まで有効	商品1-X円。商品2-Y円、
B南阳	M通りY登地	2月12日から2月28日 まで有効	1955-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-
B商店	N通りZ番地	2月11日から2月19日 まで有効	成品1-WPJ, 成品3-VPJ,

【図5】

本発明の行動範囲・行動パタン(統計)例

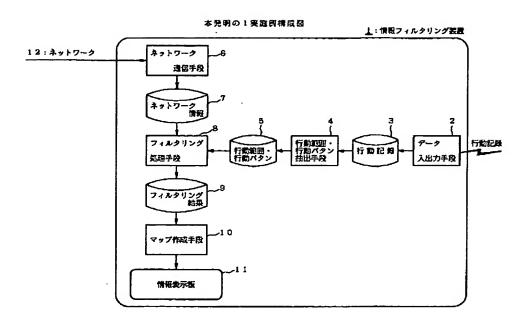
P氏	M通りA倒塔	土曜日(60%)
PÆ	N通り C商店	日曜日(2%)
Q氏	M通りA商店	土曜日(30%)

【図4】

本発明の利用者の行動記録例

2月11日(土) P氏	
時刻T1、緯度X1、経度Y1	
時刻T2,韓度X2,経度Y2	
時到T3、稿度X3、経度Y3	
時刻T4、緯度X4、程度Y4	
時刻T5、緯度X5、経度Y5	
2月12日 (日) P氏	
時刻T1, 韓度X1, 程度Y1	
時刻T2,轉度X2、軽度Y2	
時期下3. 間度X3. 程度Y3	
時刻T4,构度X4,経度Y4	
时到T5, 构度X5, 程度Y5	

[図1]



【図6】

本発明の行動範囲・行動パタン(予測)例

PΕ	N通りC商店	2月19日(80%)
QÆ	M通り B商店	2月19日(30%)

【図7】

本発明の行動範囲・行動パタン(予定)例

P氏	N通りC商店	2月17日に予定
Q.F.	M廻りA商店	2月19日に予定

【図9】

本発明の類作説明図(その1)

12:ネットワーク

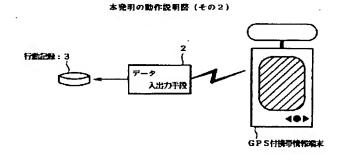
ネットワーク

透信手段

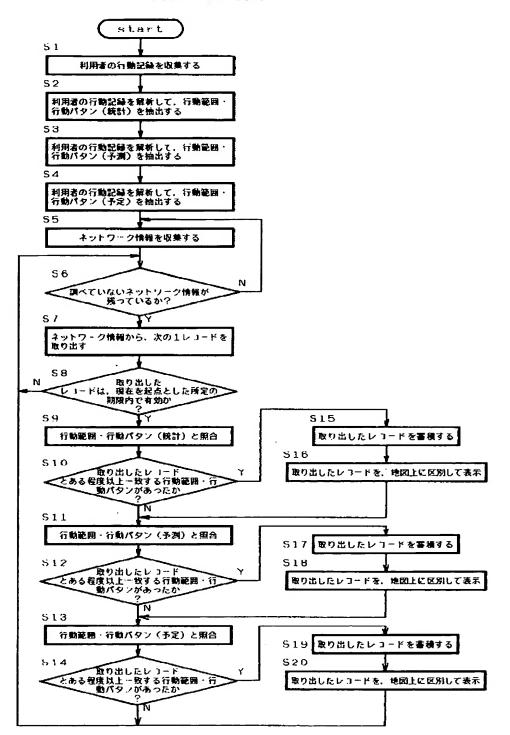
- 公共データ

・交通データ
・交通データ
・ 受過音を

【図8】



【図2】 本発明の動作説明フローチャート



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.